



おうちではじめるDIY

「おうちではじめるDIY」では、毎回作品づくりと一緒にDIYの基礎知識を紹介していきます。第7回の作品は「メッセージボード」です。ボード部分は、ホワイトボードやブリキなど好みのもので作れます。基礎知識は、ボードの素材について教わります。

◇メッセージボード◇

材 料

杉 板【A横材】196×24×12×2【B縦材】180×24×12×2
ファルカタ材【C裏板】234×170×6×1【D支柱】150×40×6×1
ホワイトボード・ブラックボード・コルクシートなど【Eボード】234×170
スリムビス38mm 8本、スリムビス13mm 8本、丁番1枚、木工用ボンド、
紙やすり（180番）、両面テープ

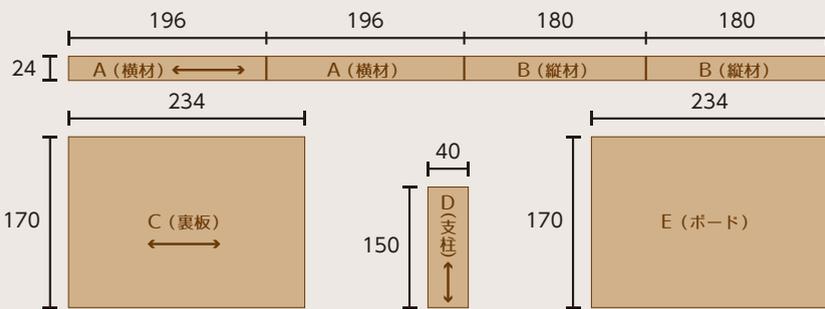
※材料寸法は長さ×幅×厚み×枚数であらわしています。単位はmm
※木材は、ホームセンターの木材カットサービスを使って入手することができます。
※お手持ちの木材のサイズに合わせて、作品の長さや幅をアレンジしてもよいです。
※塗料は、ミルク原料を使用した天然由来ペイントを使用しています。

道 具

ドリルドライバー、ドリルビット（2mm）、ドライバービット（+1）、手回しドライバー（+1）、
定規、スコヤ、キリ、ヘラ（ボンド用）、塗装用スポンジ、木杵や捨て板等

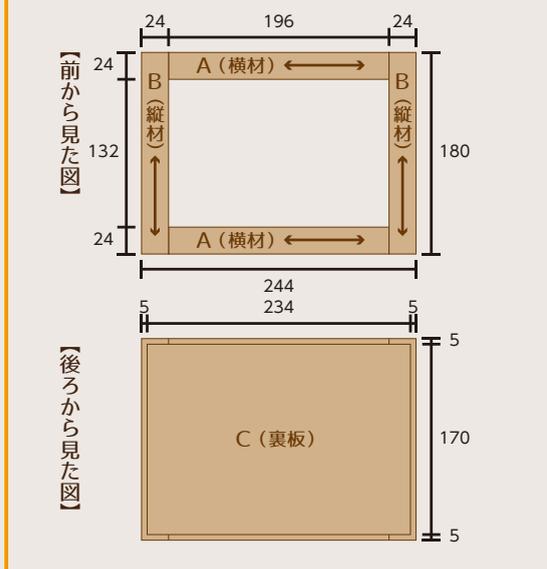


木取り図 単位：mm（ミリ）

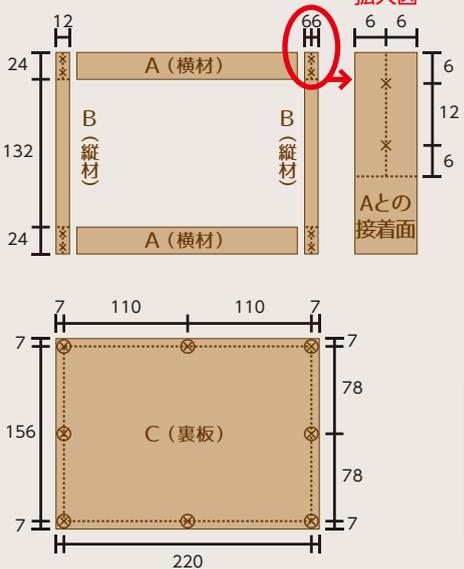


講師紹介
スマイルウッド代表
岡さつきさん

完成図 単位：mm（ミリ）



加工図 単位：mm（ミリ）



伊賀市笠部で「スマイルウッド『おうち木工教室』」を開講。木でできたものが持つぬくもりと、ほっとする時間を届けたいという想いから大阪で起業。その後、木工の師匠や仲間と出会い、自宅でも開業できるおうち木工教室の講師を養成する「スマイルウッド」の代表に。2015年に古い民家を仲間と改装し、拠点を伊賀市笠部へ。木のものづくりの楽しさを広げたいと日々奮闘中。

- × スリムビス38mmのビス位置
- ⊗ スリムビス13mmのビス位置
- 下穴・ビス位置・合わせ位置をつけるためのえんぴつ線
- ←→ 木目の方向

スマイルウッド おうち木工教室 笠部のおうち

国産杉の木工キットを使った、こだわりの多い木工教室を開講。木材は産地証明付き。天然素材の接着剤や植物のやすりを使い、他にはない体験ができます。60種類以上の木工キットは、コースターのような小さな作品から大人用のスツールのような作りがいのある作品まで多種多様。塗装は20色のカラーバリエーションを用意。選ぶ楽しみ、作る楽しみ、使う喜びを感じていただける『おうち木工教室』。木工がはじめてという方も大歓迎。楽しみながら作品をつくるうちに、DIYの幅が広がります。体験レッスンも随時受け付け中！

住 所 伊賀市笠部 533
開講時間 水曜・土曜 13:30～17:00
 ※応相談。要電話予約
TEL 080-7041-6483
HP <http://smile-wood.com/>



作り方



①印をつける
定規やスコヤを使って、部材の内側(接着面)にビス位置や合わせ位置の印をつけます。



②下穴をあける
ドリルビットのずれ防止に、ビス位置にキリで軽く穴をあけておきます。2ミリのドリルビットを付けたドリルドライバーで、ビス位置に下穴(貫通穴)をあけます。



C裏板の下穴をあける時にはEボードをきっちり重ね、2枚まとめてあけておくとよいです。木枠にのせた捨て板の上に材を置いてあげましょう。



③組み立て
接着面にボンドを塗り、ドライバビット(+1)を付けたドリルドライバーでビスどめします。組み立ての順番は次のとおりです。



③<1> A横材とB縦材をつけます。クランプでとめるとずれにくくなります。



③<2> <1>にもう一本のA横材をつけます。



③<3> <2>にもう一本のB縦材をつけます。

クランプで固定する時は、スコヤで直角を確認するとよいですよ



講師 岡村さなえ
編集者 S子



④やすりがけ
紙やすりで表面を整えます。木目と同じ方向にかけましょう。



⑤塗装
小さくきったスポンジで塗料を塗ります。裏板は外側になる部分だけ塗りましょう。



⑥裏板をつける<1>
C裏板の内側に両面テープを貼り、ホワイトボードをのせて圧着します。



⑥<2>
電動ドライバーを使って額の裏側にビスどめします。



⑥<3>
D支柱の内側上端に手回しドライバーを使って丁番をつけます。丁番の片側をC裏板につけます。



使いやすいボードなので、いろんな素材で作ってみてくださいね



はい。今度は裏板タイプに挑戦しようかな！

今回の基礎知識！

【いろいろな素材を楽しもう】

今回ご紹介したメッセージボードは、ホワイトボードを使用しています。他にもブラックボード、ブリキ板、コルク、布などの素材も楽しんでみましょう。黒板塗料を塗ることで、チョークで書けるボードを作ることができます。マグネットが付く素材を使えば、より一層使い方が広がりますね。



材料はホームセンターで入手可能。100円ショップのボードをリメイクして使うこともできます。



マグネットがつくタイプのホワイトボード。カッターでカットすることもできます。端が鋭利なので、手を切らないように気をつけましょう。



黒板塗料は、ローラーを使うときれいに塗れます。2度塗りするとよいでしょう。

おすすめディスプレイ



いろいろな素材で作ったメッセージボードを並べてみました。メッセージを書くのはもちろん、写真を飾っても素敵ですね。
※今回の作品は、スマイルウッドでも体験できます